サステナビリティコンテンツ充実度を格付けする「サステナビリティサイト・アワード2022」で当社ウェブサイトが『 ブロンズ（優良賞）』に選出

大建工業株式会社　　2022年01月14日

大建工業株式会社（大阪市北区、社長：億田正則）は、2022年1月11日に発表された、国内全上場企業および大手非上場企業、合計約4,049社※のウェブサイトのサステナビリティコンテンツ充実度を格付けする「サステナビリティサイト・アワード2022」において、『ブロンズ（優良賞）』に選出されましたのでお知らせいたします。なお、本アワードの受賞は2020年の初受賞以降、2年ぶり2度目となります。

サステナビリティ情報トップページ

「サステナビリティサイト・アワード」は、一般社団法人サステナビリティコミュニケーション協会が開催しており、日本の情報開示における最新動向を把握して広く伝え、サステナビリティコンテンツに対する品質向上およびその重要性について啓蒙・啓発することを目的としています。対象は東京証券取引所・全上場企業および大手非上場企業の合計約4,049社としており、「トップメッセージ」「戦略」「企業情報とガバナンス」など、8テーマ280以上の客観的な評価項目に基づき選定されます。

当社においては、グループ企業理念として、「笑顔あふれる未来への貢献」や「豊かな社会と環境の調和」を掲げるなど、企業活動を展開する上での基軸として「持続可能な社会の実現への貢献」を据えております。2019年度からスタートした中期経営計画「GP25 2nd Stage」では、SDGsをはじめとする「社会課題解決の追求」と「ESG経営の実践」を基本方針に掲げ、CSR/ESGの取り組みをこれまで以上に経営戦略と一体化させ、事業活動を展開しております。また昨年10月には、長期的な視点で環境経営をより一層強化する当社グループの姿勢を明確化し、行動で示すことを目的に「DAIKEN地球環境ビジョン2050」を策定しました。具体的な目標として、2050年までに「温室効果ガスの排出量実質ゼロ」「廃棄物の最終埋立処分量ゼロ」「ラワン材の使用ゼロ」の3つのゼロの達成を目指してまいります。

WEBサイトにつきましても、これらCSR/ESGの取り組みをステークホルダーの皆様にご理解いただくためのコミュニケーションツールとしてより使いやすく、分かりやすいコンテンツを目指しており、トップコミットメントメニューやSDGsの取り組みページの拡充、「DAIKEN地球環境ビジョン2050」の特設サイトの新設などを行ってまいりました。本アワードの『ブロンズ（優良賞）』選出につきましては、これら取り組みが評価されたものと受け止めております。当社は今後も、持続可能な社会の実現に向けて貢献していくとともに、ホームページをご利用の皆さまのお役に立つ情報のご提供や、内容の充実に努めてまいります。

◆大建工業ホームページ　サステナビリティ情報ページ

https://www.daiken.jp/company/csr/

◆サステナビリティサイト・アワード2022

https://sustainability.or.jp/

※国内全上場企業約4,049社：2021年6月末時点のもの

※ここに掲載されている情報は発表時のものであり、ご覧いただいている日と情報が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。